

四国病院経営プログラム

授業番号	9	授業科目名	産業保健学I
授業種別	講義・演習	開講時期	2学期
時間数	22.5時間 (1回90分授業を15回実施)		
担当教員	○菅沼 成文 (高知大学医学部教授) 栄徳 勝光 (高知大学医学部講師) ※教員 (菅沼) は医師免許を有する実務家教員		
オフィスアワー	木曜日5時から6時		
相談場所	環境医学教室		
受講生に求めるもの			
キーワード	ハザード、リスク		
授業の目標・目的	産業保健の現場では、その現場に特有の有害要因があり、これを制御することが職業病発症の予防に重要である。産業保健における基本的な考え方を学ぶ。 産業保健の実務においては、作業環境管理、作業管理、健康管理の3管理が重要とされており、物理的、化学的、生物学的要因についてリスク評価に基づくリスク管理がなされている。それぞれの場面における3管理の実例を学ぶ。産業医意見書の書き方も学ぶ。		
授業内容・計画	※日程は後日お知らせします。		
評価方法	授業への参加、レポートなどの成果物		
テキスト・教材・参考書等	Joseph LaDou and Robert Harrison. Current Occupational and Environmental Medicine 5/E. McGraw Hill Lange 2014. 産業医の職務Q & A (第10版) 増補改訂版. 2015.		
受講上の注意	欠席する場合は、事前に連絡すること。 大学院生と合同授業の場合あり。 講義はe-learning (インターネットを利用した学習形態) 可能。		